

2013 年度

事業報告書

リスクを取ってチャンスをつかめ！

～リスクなくして成長なし チャレンジし続けることで新たな道を切り開け～

公益社団法人 十和田青年会議所



2013年度
第57代理事長
中野渡 寛之

スローガン

リスクを取ってチャンスをつかめ！

～リスクなくして成長なし チャレンジし続けることで新たな道を切り開け～

基本理念

先人たちの尽力なくして現在の日本の繁栄はない
それは未来が我々の行動次第であることを意味している
明るい未来のために何ができるか
自ら考えアグレッシブに行動しよう

基本方針

1. 対外事業重点化による地域認知度の向上
2. 秋まつり中日「お祭り広場」の企画を通しての人・街づくり
3. 会員拡大
4. 地域青年間交流の促進
5. 青少年育成事業の実施
6. JCタスクのワークロード適正化
7. スピーディーな会議の運営
8. スペシャリストの育成

～ 目 次 ～

• 2013 年度 事業報告	4
• 2013 年度 理事会開催報告	11
• 月別活動報告（1月～12月）	14
• 諸団体出向一覧表	20
• 公益社団法人 十和田青年会議所 2013 年度組織図	21
• 物故会員名簿	22
• 卒業生挨拶	23
• 挨拶	29
理事長、直前理事長、専務理事、副理事長、委員長	

2013年度事業報告

【庶務】2013年12月31日現在

- | | | | | | |
|-----------|-----|-------|------|------|----|
| 1) 会員・正会員 | 34名 | 特別会員 | 179名 | | |
| 2) 役員・理事長 | 1名 | 直前理事長 | 1名 | 副理事長 | 4名 |
| 専務理事 | 1名 | 財政局長 | 1名 | 事務局長 | 1名 |
| 理事総数 | 13名 | 監事 | 1名 | | |

【第1回定時総会】

◎平成25年1月31日(木)十和田富士屋ホテルに於いて次の事項を可決した。

- 第一号議案 2012年度 事業報告承認の件
2012年度 補正予算(案)承認の件
2012年度 収支決算報告承認の件
2012年度 監査報告の件
- 第二号議案 2013年度 理事者承認の件

【臨時総会】

◎平成25年7月16日(火)十和田富士屋ホテルに於いて次の事項を可決した。

- 第一号議案 2014年度理事長候補者選任(案)承認の件

【臨時総会】

◎平成25年11月14日(木)十和田商工会議所5階に於いて次の事項を可決した。

- 第一号議案 2014年度理事候補者並びに暫定組織図(案)承認の件

【第2回定時総会】

◎平成25年12月16日(月)富士屋グランドホールに於いて次の事項を可決した。

- 第一号議案 2014年度(公社)十和田青年会議所 基本計画(案)承認の件
第二号議案 2014年度(公社)十和田青年会議所 収支予算(案)承認の件
第三号議案 (公社)十和田青年会議所役員選任規程修正(案)承認の件

【褒賞選考】

100%例会出席賞(4名):小坂 詩帆君、舛舘 大一君、高橋 慶多君、国分 聡君

褒賞委員会(中野渡寛之、中谷武)

最優秀新人賞(1名):力石 優君

優秀JAYCEE賞(1名):高橋 慶多君

最優秀JAYCEE賞(1名):小坂 詩帆君

最優秀委員会賞(1委員会):該当なし

流行語大賞(1名):水尻 和幸君

最優秀流行語大賞(1名):笹渕 峰尚君

流行語大賞理事長特別賞(1名):鳴海 早紀 事務局員

1月事業報告

月	日	時間	場所	行事 / 会合	人数
【日本・地区・ブロック】					
1	12	18:30	ホテル青森	青森JC新年会	中野渡
1	13	16:30	八戸プラザホテル	八戸JC新年会	中谷・蛭澤康・舛舘・高橋
1	18	19:00	リーガロイヤルホテル	東北地区ナイト	中野渡・中谷
1	19	9:30	きらっ都プラザ 産業会館8階 シルクホール	第29回わんぱく相撲全国大会 オリエンテーション	中谷
1	19	13:00	京都国際会館	京都会議 / メインフォーラム	中野渡
1	19	14:45	京都国際会館	京都会議 / 総会	中野渡
1	19	17:00	京都国際会館	京都会議 / 東北地区会員会議所会議	中野渡
1	20	9:00	京都国際会館	京都会議 / 新年式典	中野渡
1	24	18:30	きざん三沢	三沢JC新年会	11名
1	26	10:00	ホテル青森	会員会議所会議	中野渡・高橋
1	26	14:30	ホテル青森	アカデミー大学開講式	8名
1	26	18:30	ホテル青森	青森ブロック新春名刺交歓会	10名
{ } ^ _ ` @ \					
1	10	19:00	JCルーム	第1回三役会	7名
1	15	18:30	富士屋グランドホール	新年祝賀会	メンバー30名 特別会員16名
1	21	19:00	中央公民館	1月定例理事会	11名
1	31	18:30	十和田富士屋ホテル	第1回定時総会	メンバー 特別会員3名
{ ? > = < \					
1	4	17:30	富士屋グランドホール	十和田市新年祝賀会	中野渡・中谷・小坂・舛舘・杉 沢・太田
1	8	10:00	十和田商工会館	表敬訪問(十和田商工会議所 会頭)	中野渡・田中宏・中谷・小坂
1	8	15:30	十和田市役所	表敬訪問(十和田市長)	中野渡・中谷・小坂・杉沢

2月事業報告

月	日	時間	場所	行事 / 会合	人数
【日本・地区・ブロック】					
2	9	15:30	仙台市福祉プラザ	東北ゼミナール委員会開校式	8名
2	9	19:00	江陽グランドホテル	新 東北3つの夢 総決起大会	9名
2	22	16:40		県知事訪問	中野渡
2	23		三沢市国際交流教育センター	会員会議所会議	中野渡
2	23	13:00	三沢市国際交流教育センター	会員拡大セミナー	国分・佐々木直子・丸井
2	23	14:30	三沢市国際交流教育センター	拡大会議	国分・佐々木直子・丸井
2	28	19:00	八戸JC事務局	第1回南部州デザイン会議	中野渡
【LOM関係】					
2	1	9:00	十和田湖畔休屋	十和田湖冬物語雪像作り	11名
2	4	19:00	中央公民館	2月定例理事会	12名
2	4	20:00	洋風居酒屋ガルータ	出向者激励会・新事務局員歓迎会	17名
2	6	17:30	商工会館	2月定例会	17名
2	25	19:00	事務局	第2回三役会	5名

3月事業報告

月	日	時間	場所	行事 / 会合	人数
【日本・地区・ブロック】					
3	6	18:00	きざん三沢	公益社団法人三沢青年会議所 3月例会	10名
3	10	11:00	ゼビオアリーナ仙台	復興創造フォーラム	舛館
3	10	14:00	ゼビオアリーナ仙台	日本青年会議所 第142回総会	舛館
3	16	13:00	八戸グランドホテル	2015年度第64回全国大会現地調査並びに対話集会 第2回東北ゼミナール委員会 アカデミー大学第2講座	6名 丸井 国分・小関・佐々木直子
3	27	19:00	久慈市観光交流センター 風の館2階 ヤマセ土風館	第2回南部州デザイン会議	舛館
3	29	14:00	十和田市商工会館5F	第3回青森ブロック協議会会員会議所会議	7名
- &O%関\$ *					
3	5	19:00	中央公民館	3月定例理事会	10名
3	15	18:00	食楽街三本木1955	3月定例会 19GOGO!!SPRING PARTY	17名
3	25	19:00	事務局	第3回三役会	6名
【対外団体】					
3	13	13:30	十和田商工会議所2F	太素ウオーク2013打合せ会開催	水尻
3	15	15:00	十和田交通会館2F	十和田地区・市交通安全協会合同役員会	中/ .

4月事業報告

月	日	時間	場所	行事 / 会合	人数
【日本・地区・ブロック】					
4	16	19:00	青森青年会議所会館	青森ブロック協議会 第1回選挙管理委員会	中谷
4	24	19:00	南公民館	第3回 南部州デザイン会議	7名
4	27	13:00	弘前文化センター	第4回会員会議所会議並びに役員会議	中野渡
4	27	12:00	弘前中央公民館	アカデミー大学 第3講座	
【LOM関係】					
4	4	19:00	中央公民館	4月定例理事会	10名
4	19	19:00	中央公民館	第1回 中日「お祭り広場」企画会議	9名
4	21	9:30	高清水小学校体育館	4月定例会	15名
4	22	19:00	事務局	第4回三役会	6名
4	26	19:00	レストラン十和田	第1回 中日「お祭り広場」協議会	8名
【対外団体】					
4	4	13:30	十和田市民文化センター	十和田地区交通安全総決起大会	5名
4	15	11:00	十和田市商工会館5F	平成25年度道路使用関係イベント会議	水尻
4	24	11:00	十和田市商工会館2F	平成25年度第1回太素顕彰会定期総会	中野渡

5月事業報告

月	日	時間	場 所	行 事 / 会 合	人 数
【日本・地区・ブロック】					
5	11	14:00	青森中央学院大学	憲法アクションDays	6名
5	20	15:00	ホテル青森	会頭公式訪問 理事長座談会	中野渡
5	20	15:00	ホテル青森	VMVセミナー	蛭澤康・杉沢・高橋・中谷
5	20	17:15	ホテル青森	小畑会頭講演会	高橋・中野渡・中谷
5	20	17:45	ホテル青森	名刺交換会	高橋・中野渡・中谷
5	20	20:00	割烹 粹楽	会頭懇親会	中野渡
5	26	7:30	ゴッサーメモリアルゴルフ場	第22回シーサーオープンチャリティーゴルフトーナメント	3名
5	29	19:00	二戸地区合同庁舎	第4回 南部州デザイン会議	舛館
【LOM関係】					
5	2	19:00	中央公民館	5月定例理事会	10名
5	19	8:10	東公民館	5月例会(小学生体験広場)	19名
5	24	19:00	事務局	第5回三役会	7名
5	29	19:00	中央公民館	第2回 中日「お祭り広場」協議会	蛭沢達・小坂・中野・中谷
【対外団体】					
5	3	8:00	太素塚	太素ウォーク	9名
5	14	14:00	サンロイヤルとわだ	交通安全協会理事会・定時総会	中野渡
5	23	14:00	十和田商工会館5F	中心市街地活性化協議会第1回総会	中野渡

6月事業報告

月	日	時間	場 所	行 事 / 会 合	人 数
【日本・地区・ブロック】					
6	1	13:00	下北文化会館	第5回会員会議所会議	中野渡
6	12	19:30	青森JC会館	臨時会員会議所会議	高橋・中野渡
6	19	19:00	鹿角青年会議所	第5回 南部州デザイン会議	舛館
6	23	14:00	青森中央学院大学	マニフェスト型公開討論会	6名
【LOM関係】					
6	5	19:00	中央公民館	6月定例理事会	12名
6	11	9:00	みちのく国際ゴルフ倶楽部	OB・現役合同東北復興支援チャリティーゴルフコンペ	特別会員10名・現役5名
6	11	18:30	吉兆	OB・現役交流会	特別会員8名・現役12名
6	14	17:30	十和田商工会館	6月定例会	20名
6	15	11:00	十和田市志道館	わんぱく相撲 十和田場所	11名
6	21	18:30	中央公民館	JCスクール	18名
6	25	19:00	事務局	第6回三役会	6名
【対外団体】					
6	25	11:00	十和田商工会館5F	平成25年度太素顕彰会第2回定期総会	中野渡

7月事業報告

月	日	時間	場所	行事 / 会合	人数
【日本・地区・ブロック】					
7	3	18:00	青森JC会館	ブロック役員会議	高橋
7	6	13:00	八戸JC会館	第6回会員会議所会議	中野渡・高橋
7	7	10:00	シーガルビューホテル	第43回青森ブロック大会 メインフォーラム	6名
7	7	14:00	シーガルビューホテル	第43回青森ブロック大会 式典	8名
7	7	16:00	種差海岸キャンプ場	第43回青森ブロック大会 大懇親会	10名
7	19	19:00	シェフズ ブイ ランド ドマーケットタワー店	東北地区ナイト	中野渡
7	20	11:00	パシフィコ横浜	サマーコンファレンス2013	中野渡
7	24	19:00	三沢JC事務局	第6回南部州デザイン会議	中谷・舩館
7	28	8:10	両国国技館	第29回わんぱく相撲全国大会	笹渕
【LOM関係】					
7	9	19:00	中央公民館	7月定例理事会	14名
7	11	19:00	中央公民館	第2回お囃子指導者・審査員合同会議	6名
7	16	19:00	十和田富士屋ホテル	臨時総会	23名 OB9名
7	26	19:00	事務局	第7回三役会	5名
【対外団体】					
7	19	14:00	東公民館	奥入瀬川クリーン作戦 企画会議	中谷

8月事業報告

月	日	時間	場所	行事 / 会合	人数
【日本・地区・ブロック】					
8	26	19:00	八戸JC事務局	第7回南部州デザイン会議	舩館
【LOM関係】					
8	3	13:30	十和田市現代美術館 市民活動スペース	第1回ウマジンワークショップ	3名
8	4	8:00	奥入瀬川御幸橋下流	8月定例会(奥入瀬川クリーン作戦)	メンバー14名 家族8名
8	8	19:00	中央公民館	第3回お囃子指導者・審査員会議	6名
8	9	19:00	中央公民館	8月定例理事会	10名
8	10	10:00	十和田市現代美術館 前アート広場	第2回ウマジンワークショップ	蛭沢(達)
8	10	13:30	小川原湖ふれあい村	会員間交流 Let's キャンプ	12名
8	20	19:00	中央公民館	第2回中日「お祭り広場」企画会議	6名
8	27	19:00	事務局	第8回三役会	6名
8	28	18:00	十和田市民文化センター	奥入瀬川クリーン運動30周年記念講演会	6名
8	29	19:00	中央公民館	第4回お祭り広場協議会	5名
【対外団体】					
8	28	18:00	十和田市民文化センター	奥入瀬川クリーン運動 30周年記念講演会	6名

9月事業報告

月	日	時間	場所	行事 / 会合	人数
【日本・地区・ブロック】					
9	6	16:30	大曲エンパイヤホテル	東北青年フォーラム／臨時会員会議所会議	中野渡
9	7	10:00	大曲市民会館	東北青年フォーラム／	4名
9	8	9:30	大曲市民会館	東北青年フォーラム／東北ゼミナール委員会閉校式	4名
9	11	19:00	青森JC会館	ブロック役員会議	高橋
9	21	9:00	南部町ふれあい交流プラザ	災害ボランティア	蛭沢(達)・中野渡・中谷
9	22	15:00	三沢市国際交流教育センター	アカデミー大学閉校式	5名
9	28	13:00	三沢JC事務局	第7回会員会議所会議	高橋・中野渡
9	29	14:00	三沢航空科学館周辺施設	三沢JC創立50周年記念式典	9名
9	29	19:00	きざん三沢	三沢JC創立50周年記念式典／祝賀会	14名
9	30	19:00	やませ土風館	第8回南部州デザイン会議	舛館
【LOM関係】					
9	1	13:30	バンク+和田	第3回ウマジンワークショップ	8名
9	4	19:00	中央公民館	9月定例理事会	13名
9	5	19:00	中央公民館	中日「お祭り広場」全体説明会	19名
9	14	11:00	市役所新館前	9月定例会／中日「お祭り広場」	26名
9	24	19:00	事務局	第9回三役会	5名
9	27	19:00	中央公民館	第5回お祭り広場協議会	13名
【対外団体】					
8	28	18:00	十和田市民文化センター	奥入瀬川クリーン運動30周年記念講演会	6名
9	16	7:00	官庁街	早朝ゴミ拾い	7名
9	19	14:00	十和田市民屋内グラウンド	交通安全総決起大会	6名

10月事業報告

月	日	時間	場所	行事 / 会合	人数
【日本・地区・ブロック】					
10	4	9:00	ホテル日航奈良	第62回全国大会奈良大会	蛭沢(康)・小坂・中野渡・中谷
10	5	9:00	東大寺大仏殿	第62回全国大会奈良大会	蛭沢(康)・小坂・中谷
10	6	10:00	なら100年会館	第62回全国大会奈良大会	舛館
10	12	16:00	大曲エンパイヤホテル	公益社団法人日本青年会議所東北地区協議会 2014年度事業説明会	舛館
10	23	19:00	中央公民館	第9回南部州デザイン会議	中野渡・中谷
【LOM関係】					
10	3	19:00	中央公民館	第4回指導者・審査員会議	3名
10	8	19:00	東公民館	10月定例理事会	10名
10	15	18:30	東公民館	10月定例会	21名
10	25	19:00	事務局	第10回三役会	6名
【対外団体】					
10	2	18:00	十和田商工会館	秋まつり反省会	3名
10	23	19:00	健康保険センター	十和田市生涯健康づくり推進協議会	舛館
10	30	18:00	イーグルポウル	北里大学生との交流会	4名

11月事業報告

月	日	時間	場所	行事 / 会合	人数
【日本・地区・ブロック】					
11	2	8:30	楽天イーグルスボール球場	第5回南部州カップin三沢	5名
11	9	19:00	事務局	青森ブロック 前進ある社会確立委員会	高橋・舩館
11	18	19:00	ラム善	青森ブロック 前進あるLOM確立委員会	7名
11	30	17:00	八戸プラザホテル	青森BL2013卒業式並びに2013・2014合同大望年会	12名
【LOM関係】					
11	5	19:00	中央公民館	11月定例理事会	10名
11	14	19:00	十和田商工会館5F	臨時総会	メンバー20名 特別会員6名
11	26	19:00	事務局	第11回三役会	6名
11	28	19:00	十和田市民文化センター	臨時理事会	13名

12月事業報告

月	日	時間	場所	行事 / 会合	人数
【日本・地区・ブロック】					
12	6	10:00	ホテルメトロポリタン山形	第12回東北地区会員会議所会議	蛸澤(康)
12	8	15:20	八戸プラザホテル アーバンホール	八戸JC 卒業式・忘年会	11名
12	19	18:45	きざん三沢	三沢JC 卒業式・忘年会	13名
12	21	18:00	海席料理処 小舟渡	南部州デザイン会議 第20回定時総会	中野渡・中谷
【LOM関係】					
12	5	19:00	南公民館	12月定例理事会	10名
12	16	18:00	富士屋グランドホール	第2回定時総会並びに卒業式	メンバー29名 OB23名 八戸JC24名 三沢JC15名
12	20	18:00	中央公民館	臨時三役会	7名
12	20	19:00	中央公民館	臨時理事会	12名
【対外団体】					
12	5	15:30	アートステーション十和田	サンタでトワイライト作戦 in TOWADA'13	太田・中谷
12	16	14:00	十和田商工会館5F	(社)十和田市観光協会平成25年度第2回理事会	中野渡
12	16	15:00	十和田商工会館6F	(社)十和田市観光協会平成25年度第1回臨時総会	中野渡

1月臨時理事会 2013年1月15日(火) 17:30～

富士屋グランドホール 1F 奥入瀬・八甲田の間

審議事項

- 1) 2012年度決算報告(案)承認の件補正予算(案)承認の件
- 2) 2012年度決算報告(案)承認の件
- 3) 2013年度中間決算報告(案)承認の件補正予算(案)承認の件(1月9日まで)
- 4) 2013年度中間決算報告(案)承認の件(1月9日まで)
- 5) 第1回定時総会提出議案(案)承認の件

1月 定例理事会

2013年1月21日(月) 19:00～

中央公民館

協議事項

- 1) ホームページの公開・管理・更新(案)について
- 2) 地域の方々との交流会開催(案)について
- 3) 決算報告書(案)について

審議事項

- 1) 第1回 定時総会開催(案)承認の件
- 2) 新入会員承認の件 国分 聡 君 勤務先:(有)プロスクリーン

2月 定例理事会

2013年2月4日(月) 19:00～

中央公民館

協議事項

- 1) LOM内通信、特別会員通信の作成・発行(案)について

審議事項

- 1) ホームページの公開・管理・更新(案)承認の件
- 2) 地域の方々との交流会開催(案)承認の件

3月 定例理事会

2013年3月5日(火) 19:00～

中央公民館

協議事項

- 1) 小学生体験広場開催(案)について
- 2) 第43回十和田市秋まつり開催(案)①について
- 3) 第43回十和田市秋まつり開催(案)②について
- 4) 4月担当例会開催(案)について

4月 定例理事会

2013年4月4日(木) 19:00～

中央公民館

協議事項

- 1) 小学生体験広場開催(案)②について
- 2) 地域の方々との交流会開催(案)②について
- 3) 第1回定時総会収支決算報告(案)について
- 4) 2013 新年祝賀会開催収支決算報告(案)について

審議事項

- 1) 大運動会開催(案)承認の件
- 2) 小学生体験広場開催(案)①承認の件
- 3) 第43回十和田市秋まつり開催(案)①承認の件

5月 定例理事会

2013年5月2日(木) 19:00～

中央公民館

協議事項

- 1) 臨時総会開催(案)について
- 2) 選挙管理委員会設置について
- 3) 第43回十和田市秋まつり開催(案)②について

審議事項

- 1) 小学生体験広場開催(案)②承認の件
- 2) 地域の方々との交流会開催(案)②承認の件
- 3) 第1回定時総会収支決算報告(案)承認の件
- 4) 2013 新年祝賀会開催収支決算報告(案)承認の件
- 5) 仮入会承認の件 力石 優 様

6月 定例理事会

2013年6月5日(水) 19:00～

中央公民館

協議事項

- 1) 2013年度十和田市秋まつり中日「お祭り広場」開催③(案)について

審議事項

- 1) 臨時総会開催(案)承認の件
- 2) 2014年度理事長立候補公示(案)承認の件
- 3) 臨時総会提出議案(案)承認の件
- 4) JCスクール開催(案)承認の件

7月 定例理事会

2013年7月9日(火) 19:00～

中央公民館

協議事項

- 1) 2013年度十和田市秋まつり中日「お祭り広場」開催④(案)について

審議事項

- 1) 新入会員承認の件 力石 優 君 りきいし登記測量 代表
- 2) 仮入会承認の件 中村 昌昭 様 (株)かいごの窓口 十和田支社長
- 3) 大運動会開催収支決算報告(案)承認の件
- 4) 地域の方々との交流会開催①補正予算(案)承認の件
- 5) 地域の方々との交流会開催①収支決算報告(案)承認の件

8月 定例理事会

2013年8月9日(金) 19:00～

中央公民館

協議事項

- 1) 10月担当例会 十和田の伝統継承体験(案)開催について

審議事項

- 1) 新入会員承認の件 中村 昌昭 様 (株)かいごの窓口 十和田支社長
- 2) 地域の方々との交流会開催②収支決算報告(案)承認の件
- 3) JCスクール収支決算報告(案)承認の件
- 4) 2013年度十和田市秋まつり中日「お祭り広場」開催④(案)承認の件

9月 定例理事会

2013年9月4日(水) 19:00～

中央公民館

協議事項

- 1) 11月担当例会 意見交換会開催(案)及び開催日変更(案)について

審議事項

- 1) 10月担当例会 十和田の伝統継承体験開催(案)承認の件
- 2) 5月担当例会 小学生体験広場収支決算報告(案)承認の件
- 3) 7月担当例会 臨時総会補正予算(案)承認の件
- 4) 7月担当例会 臨時総会収支決算報告(案)承認の件

10月 定例理事会

2013年10月8日(火) 19:00～

東公民館

協議事項

- 1) 第2回定時総会開催(案)について
- 2) 卒業式開催(案)について
- 3) 小学生体験広場 わんぱく相撲支援 補正予算(案)について
- 4) 臨時総会 提出議案(案)について

審議事項

- 1) 11月担当例会 意見交換会開催(案)承認の件

11月 定例理事会

2013年11月5日(火) 19:00～

中央公民館

協議事項

- 1) 2013年度十和田市秋まつり中日「お祭り広場」開催 補正予算(案)について
- 2) 2013年度十和田市秋まつり中日「お祭り広場」開催 収支決算報告(案)について

審議事項

- 1) 小学生体験広場 わんぱく相撲支援 収支決算報告(案)承認の件
- 2) 第2回定時総会開催(案)承認の件
- 3) 卒業式開催(案)承認の件
- 4) 十和田の伝統継承体験 補正予算(案)承認の件
- 5) 十和田の伝統継承体験 収支決算報告(案)承認の件
- 6) 褒賞特別委員会設置・運営(案)承認の件
- 7) 事業報告書作成・発行(案)承認の件

12月 定例理事会

2013年12月5日(木) 19:00～

南公民館

審議事項

- 1) 退会者承認の件 青野 正人君
- 2) 退会者承認の件 佐々木 直子君
- 3) 仮入会承認の件 小笠原拓司様
- 4) 2013年度十和田市秋まつり中日「お祭り広場」開催 補正予算(案)承認の件
- 5) 2013年度十和田市秋まつり中日「お祭り広場」開催 収支決算報告(案)承認の件
- 6) 11月担当例会 意見交換会開催 収支決算報告(案)承認の件

12月臨時理事会

2013年12月20日(金) 19:00～

中央公民館

審議事項

- 1) 選挙管理委員会設立(案)承認の件
- 2) 第2回 定時総会開催 収支決算報告(案)承認の件
- 3) 卒業式開催 収支決算報告(案)承認の件
- 4) ホームページの公開・管理・更新 収支決算報告(案)承認の件
- 5) LOM内通信、特別会員通信作成・発行 収支決算報告(案)承認の件
- 6) 褒賞特別委員会の設置・運営 収支決算報告(案)承認の件
- 7) 事業報告書作成 収支決算報告(案)承認の件

一月別活動報告

1月

スケジュール

- 10日(木) 第1回三役会
- 15日(火) 特別会員総会
- 15日(火) 新年祝賀会
- 21日(月) 1月定例理事会
- 31日(火) 第1回定時総会

2013年度新年祝賀会開催

日 時 / 2013年1月15日(火)

場 所 / 富士屋グランドホール

参加員数 / 正会員30名、来賓43名、特別会員15名 来訪JC34名 計122名
担当委員会 / 総務委員会 田中 孝英

【事業目的】

対外目的 今年度、新たな体制で円滑なJC運動を進める為の良好な関係を築くとともに、2013年度 中野渡理事長を盛り立てていく機運を高めるため。

対内目的 来賓・特別会員・来訪JC及び関係諸団体様に新年のご挨拶を申し上げ、絆を深めるため。

【事業目的達成の検証】

総会と新年祝賀会を分けた事により例年より1時間早い、18:30から開会が出来た。これにより遅いと言われ続けてきた問題を解決。

来賓紹介をメインの来賓席のみにした事により時間短縮。乾杯までスムーズに心地よく新年祝賀会をすごして頂く事が出来た。

アトラクションを行なった事により、一体となり会場が盛り上がった。これにより絆を深める事が出来た。

【委員長所見】

昨年に引き続き委員長として事業を担当させて頂きました。まずはメンバーの皆様には改めて御礼申し上げます。

本当にありがとうございました。大きなミスもなく無事に事業を終える事が出来たと心から感じております。

ただ、自分自身の中で慣れがあり細かいミスが多々あったと振り返り反省しておりますし、良い経験をさせて頂いたと思っております。

この経験を無駄にせず、少しずつですが成長し続け地域に貢献できるような人材になれるよう精進します。本当にありがとうございました。

第1回定時総会開催

日 時 / 2013年1月31日(火)

場 所 / 十和田富士屋ホテル

参加員数 / メンバー23名(出席率:72%) 特別会員4名 合計27名

担当委員会 / 総務委員会 田中孝英

【事業目的】

対外目的 なし

対内目的 2013年度理事長のもと、基本理念・基本方針・各事業への意思統一を図るため。

【事業目的達成の検証】

公益法人格取得に伴い、新年祝賀会と別日に開催。総会の流れも変わりましたが、リハーサルを行った事により当日はスムーズに運営ができました。

目的である意思統一が図られたと思います。

【委員長所見】

公益法人格取得をしてから、初の記念すべき第1回定時総会を担当させて頂きまして本当にありがとうございました。

私の忘れられない心に残る事業の一つになるでしょう。

事業を無事に終える事ができたのは、メンバー皆様のご協力は勿論、特に舩館副理事長には、公益になり右も左も分からない私にさまざまサポートしていただき本当に助かりました。この度は本当にありがとうございました。



一月別活動報告

2月

スケジュール

- 1日(金) 十和田湖冬物語雪像作り
- 4日(水) 2月定例理事会
- 6日(水) 2月例会
- 25日(月) 第3回三役会

2月担当例会

日 時 / 2013年2月6日(水)

場 所 / 十和田商工会議所 5階ロビー

参加員数 / 正会員25名(出席率75%) オブザーバー1名

担当委員会 / 事務局 深堀 貴幸

【事業目的】

対外目的 なし

対内目的 理事長挨拶をメンバー全員が一堂に集まって聞くことができる場であり、公益社団法人十和田青年会議所として2013年度の活動を行うにあたり正会員間の結束を図るため。

【事業目的達成の検証】

半数の正会員の出席があったため、正会員間の結束を図ることができました。

【委員長所見】

公益社団法人取得後初の例会で、予算計上できないため、セレモニーのみを執り行うような形になりました。

早い時間からのセレモニーでしたが、過半数の正会員の皆様に出席していただくことができました。

また、例会後に有志で「第25回 とわだ雪見ラリー」に参加しましたが、例会出席者のほとんどの正会員が参加していただけたことにより、更に正会員間の懇親を深めることができました。皆様ご協力ありがとうございました。

一月別活動報告

3月

スケジュール

- 5日(火) 3月定例理事会
- 15日(金) 3月例会
- 25日(月) 第3回三役会



3月担当例会 地域の方々との交流会

日 時 / 2013年3月15日(金)
 場 所 / 食楽街三本木 1955
 参 加 員 数 / 正会員 34人 (出席率 100%) 市民 65人 合計 99名
 担当委員会 / 交流委員会 蛇名 信之

【事業目的】

対外目的 多くの方々とお話をし、地域の方々との交流を深めて頂く。
 対内目的 同じ地域同世代の多くの方々との交流を深める。また、今後の会員拡大を強化させるために、青年会議所のPRや新規入会候補者リスト拡充を図る。

【事業目的達成の検証】

多くのオブザーバーに参加していただくことができた為、同じ地域の多くの同世代との交流を深めることが出来た。
 新しい拡大情報を得ることができ、新入会員候補者リストに情報を記載することができた。

【委員長所見】

初の委員長として第1回担当例会を担当させて頂きまして本当にありがとうございます。参加人数も計画段階での人数を達成できました。これもメンバーの皆様の御協力があったお陰でございます。しかし反省点もありました。打合せ不足、事前のリハーサルがなかった。この経験を生かし、次回は是非皆様に納得して頂けるような例会にしていきたいと思います。第2回の例会もどうか宜しくお願いします。

一月別活動報告

4月

スケジュール

- 4日(木) 4月定例理事会
- 21日(日) 4月例会
- 22日(月) 第4回三役会

4月担当例会 大運動会開催

日 時 / 2013年4月21日(日)
 場 所 / 十和田市立高清水小学校体育館
 参 加 員 数 / 正会員 17人 (出席率 50%) メンバー家族 6名 合計 23名
 担当委員会 / 財政局 杉沢 崇

【事業目的】

対外目的 なし
 対内目的 誰もが出来るスポーツを通じて共に汗を流し、参加者同士の親睦を深め、今後の青年会議所活動が円滑になる事を目的としております。

【事業目的達成の検証】

メンバーと共にメンバー家族にも親睦を深める事が出来て、今後のJC活動も潤滑に行えると思っております。

【委員長所見】

高清水小学校には子供も十分に楽しませられる物や施設があり、メンバーと家族が混ざり楽しむことが出来ました。しかしながら参加人数が少なかった事と天候が悪く寒かったことは残念でありました。今後はメンバーがもっと来て頂けるような設えにしたいと思います。

一月別活動報告

5月

スケジュール

- 2日(木) 5月定例理事会
- 19日(日) 5月例会
- 24日(金) 第5回三役会
- 29日(水) 中日「お祭り広場」協議会



5月担当例会 小学生体験広場開催

日時／2013年5月19日(日)
 場所／十和田東公民館
 参加員数／正会員19人(出席率56%) 市民111名 合計130名
 担当委員会／お祭り委員会 水尻 和幸

【事業目的】

対外目的 小学校の子供達に公民館にて各種職業の説明、体験をしてもらい、働く人と直接接することにより、また知識や技術に触れることを通じて学ぶこと、働くこと、そして生きることの大切さを感じてもらおう

対内目的 なし

【事業目的達成の検証】

小学校の子供達に公民館にて各種職業の説明、体験をしてもらい、働く人と直接接し、また知識や技術に触れることを通じて学ぶこと、働くことの大ささを感じてもらった

【委員長所見】

初委員長として初めての事業を企画、担当させていただきました。メンバーの皆様にはお礼申し上げます。

初めての事業ということでメンバー一同早くから企画、準備し、当日を迎え無事故無終了することができました。

限られた中での職業体験ではありましたが、親子、メンバー、企業様が楽しみながら一日を過ごすことができたと思っております。

職業体験は子供達が将来仕事にするにあたり、良いきっかけになると思っておりますので、できればこれから毎年十和田青年会議所の子供達と触れ合う恒例の事業として企画、開催を継続していただきたいと思っています。

どうもありがとうございました。

一月別活動報告

6月

スケジュール

- 5日(水) 6月定例理事会
- 11日(火) OB・現役合同東北復興支援チャリティゴルフコンペ・交流会
- 14日(金) 6月例会
- 15日(土) わんぱく相撲十和田場所
- 25日(火) 第6回三役会



6月担当例会 地域の方々との交流会開催

日時／2013年6月14日(金)
 場所／食楽街三本木 1955
 参加員数／正会員34人(出席率100%) 市民60名 合計94名
 担当委員会／交流委員会 蛇名信之

【事業目的】

対外目的 多くの方々と会話をし、地域の方々と交流を深めて頂く

対内目的 同じ地域同世代の多くの方々と交流を深める。また、今後の会員拡大を強化させるために、青年会議所のPRや新規入会候補者リスト拡充を図る。

【事業目的達成の検証】

同じ地域の多くの同世代と交流を深め、実りある意見交換の場を実現することができたと感じております。

今回は食楽街三本木 1955 内の店舗数が減少したことに伴い、オブザーバーの募集人数を制限するかたちになりましたが、皆様のご協力により新入会員対象者に対して、当会議所運動を効果的に伝える事ができました。

【委員長所見】

初の委員長として第2回担当例会を担当させて頂きまして本当にありがとうございました。参加人数も計画段階での人数を達成できました。これもメンバーの皆様の御協力があったお陰でございます。

しかし反省点もありました。第1回の開催の時と同様、貸切状態での開催ができなかった事、リハーサル不足のせいで青年会議所メンバーに当日の流れをしっかりと把握してもらえなかった事。

次年度はこのような事がないように、しっかり引き継ぎをしていきます。本当にありがとうございました。



一月別活動報告

7月

スケジュール

- 9日(火) 7月定例理事会
- 11日(木) お囃子審査員会議
- 16日(火) 臨時総会
- 26日(金) 第7回三役会
- 28日(日) わんぱく相撲全国大会

7月担当例会

日 時 / 2013年7月16日(火)
 場 所 / 十和田富士屋ホテル 3階 太素の間
 参加員数 / 正会員23名(出席率68%) 特別会員9名 計32名
 担当委員会 / 総務委員会 田中 孝英

【事業目的】

- 対外目的 2014年度の理事長を選任するにあたり、特別会員の皆様に認め賛同して頂く為。
- 対内目的 2014年度の理事長を選任するにあたり、メンバー各自が判断するための一つの要素とする。

【事業目的達成の検証】

役割分担を明確にした事、備品の事前チェックと事前搬入、進行の事前確認がしっかりと出来た事により、2014年度の理事長を選任する重要な臨時総会をスムーズに運営、且つタイムスケジュールも計画通りに進める事ができた点。

【委員長所見】

臨時総会の際はメンバーの皆様、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。おかげ様をもちまして、当日はトラブル等もなく、スムーズに運営ができました心より御礼申し上げます。

さて委員長所見という事でございますが、何と言っても今回久々に理事長立候補者があったという事につけるのではないのでしょうか。

その勇気と挑戦の心に感銘した臨時総会であったと私は思います。



一月別活動報告

8月

スケジュール

- 3日(土) 第1回ウマジンワークショップ
- 4日(日) 8月例会
- 8日(木) 十和田囃子競演会模擬審査会
- 8日(木) お囃子指導者会議
- 9日(金) 8月定例理事会
- 10日(土) 会員間交流(キャンプ)
- 10日(土) 第2回ウマジンワークショップ
- 27日(火) 第8回三役会
- 29日(木) 中日「お祭り広場」協議会

8月担当例会 「おいらせ川クリーン運動」の支援、参加協力

日 時 / 2013年8月4日(日)
 場 所 / 御幸橋下流
 参加員数 / 正会員14名(出席率42%) 家族8名 計22名
 担当委員会 / 事務局 深堀 貴幸

【事業目的】

- 対外目的 なし
- 対内目的 『奥入瀬川クリーン運動』を通じて環境保全の重要性を理解してもらおうと共に参加された地域住民やJCメンバーとその家族、参加いただいたオプザーバーとの交流をはかる。

【事業目的達成の検証】

出席した正会員・正会員の家族・地域の方々との交流をはかることができた。

【委員長所見】

対外や、正会員の家族との交流できる場としてこの「奥入瀬川クリーン運動」の支援、参加協力という形で行わせていただきました。

蒸し暑く、大変な気候の中の事業でしたし、ご多忙の時期の休日の事業でしたが、多くの正会員の皆様や、そのご家族の皆様のご出席のおかげで、楽しい事業となりました。

正会員のご家族の皆様ともコミュニケーションをとれていたと思います。皆様ご協力ありがとうございました。



一月別活動報告

9月

スケジュール

- 1日(日) 第3回ウマジンワークショップ
- 4日(水) 9月定例理事会
- 5日(木) 中日「お祭り広場」全体説明会
- 14日(土) 9月例会・中日「お祭り広場」
- 24日(火) 第9回三役会
- 27日(金) 中日「お祭り広場」協議会



9月担当例会 第43回 十和田市秋祭り中日「お祭り広場」開催

日 時 / 2013年9月14日(土)
場 所 / 十和田市官庁街通り・十和田市相撲場
参加員数 / 正会員26名(出席率76%)
担当委員会 / お祭り委員会 水尻 和幸

【事業目的】

対外目的 なし
対内目的 十和田の代表的な祭りである『秋まつり』を運営する事によって市民に十和田の伝統文化であるお祭り・十和田囃子の魅力を伝え、地域の文化と芸術を広く発信し、文化芸術振興に貢献する

【事業目的達成の検証】

十和田市秋まつり中日「お祭り広場」、十和田囃子競演会を運営する事により、伝統文化であるお祭りと十和田囃子を市民に伝える場を作ることが去年にも増して作ることができました。

今年度も外部の意見を聞き協議する場として企画会議を行い、去年誕生した十和田青年会議所公式キャラクター「ウマジン」で十和田秋まつりりのPRを行い、参加型のお祭りとしても楽しめるよう企画し実行することができました。

目的の通り、地域の文化と芸術を広く発信し、文化芸術の振興に貢献できたのではないかと感じました。

【委員長所見】

9月14日(土)に十和田市秋まつり「中日お祭り広場」が無事開催し、特に大きな事故、トラブルも無く終わることができました。

ご協力いただいた皆様にはこの場をお借りしまして感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。

当日は天気にも恵まれて、今までにないベストコンディションでお祭り委員会メンバーが中心となり、協議会、指導員審査員会議、有識者会議で皆で話し合った事を活かし、オープニングセレモニー、十和田囃子競演会、山車運行の準備、運営を行いました。今回お祭り委員会の秋祭りPR企画として、「ウマジンパレード」を計画しました。

去年誕生した十和田青年会議所公式キャラクター「ウマジン」を早い段階からワークショップの開催、メディアなどへの秋祭りPR活動を通じて多くの方々を当日お祭り広場へ呼ぶことが出来たと思っております。

この貴重なお祭り委員会・委員長の経験を今後のJC活動に大いに活かしていきたいと思っております。本当にありがとうございました。

一月別活動報告

10月

スケジュール

- 8日(火) 10月定例理事会
- 15日(火) 10月例会
- 25日(金) 第10回三役会



10月担当例会 十和田の伝統継承体験

日 時 / 2013年10月15日(火)
場 所 / 十和田市東公民館
参加員数 / 正会員21名(出席率60%) オブザーバー1名
担当委員会 / 交流委員会 蛸名 信之

【事業目的】

対外目的 地域に古くから伝わる伝統料理を学び、我々十和田青年会議所メンバーが文化の保存、発信を行い、広く地域振興に寄与できるような知識を得る事を目的とする。

対内目的 なし

【事業目的達成の検証】

十和田地域に古くから伝わる伝統料理二品の調理体験を通し、知識を得るという目的は達成できた。

【委員長所見】

今回の例会では、十和田地域で古くから食されていた伝統料理の調理体験をさせて頂きました。

交流委員会担当の最後の事業である例会を、十和田地域の歴史、食文化について調べ、講師の古里先生とは調理手順や時間配分、当日の流れに関して何度も打ち合わせを行う等委員会メンバー一丸となり創り上げた事業でした。

しかしながら、備品が足りなかった点やスムーズな進行が出来なかった点など反省点も多く残り、今後もより綿密な打ち合わせを行う必要がある事などを痛感させられる事業となりました。

事業開催日当日は、我々青年世代では作る機会の少ない二品の調理体験を参加メンバーで協力しあいながら楽しく行う事ができました。

今回の例会を通して、参加されたメンバーの皆様が少しでも伝統料理に興味をもち、それぞれの家庭で調理を行うなどのきっかけとなればと思っております。

参加されたメンバーの皆様、大変ありがとうございました。

一月別活動報告

11月

スケジュール

- 5日(火) 11月定例理事会
- 14日(木) 臨時総会
- 26日(火) 第11回三役会
- 28日(木) 臨時理事会

11月担当例会 意見交換会開催

日 時 / 2013年11月14日(木)
場 所 / 十和田商工会館5階
参加員数 / 正会員20名(出席率56%) 特別会員6名
担当委員会 / 事務局 深堀 貴幸

【事業目的】

対外的目的 なし
対内的目的 臨時総会において理事長所信を拝聴し、懇親会にて次年度理事長候補者とメンバーの意見交換をして、次年度の組織を円滑に運営できるようにすること。

【事業目的達成の検証】

臨時総会において、舩館理事長候補者の所信・各委員会へ期待する役割等を詳しく説明していただき、各次年度理事候補者並びに次年度の委員の皆様にご理解してもらえた例会だったと思います。

【委員長所見】

準備不足などで皆様にご迷惑をおかけいたしました。ご参加いただきました皆様のフォローのおかげで大きな失敗もなく無事終わることができました。

内容に関しましては、舩館次年度理事長候補者の次年度に対する熱い想いを皆様にごわかっていただけたと思います。

この熱い想いを会員全員で共有し、次年度も精一杯のJC運動をしていきたいと思っております。

不慣れなため、ミスもありましたが出席いただきました皆様のおかげで無事成功することができましたことを感謝申し上げます。

第2回定時総会開催

日 時 / 2013年12月16日(月)
場 所 / 富士屋グランドホール
参加員数 / 正会員26名(出席率76%) 特別会員11名 合計37名
担当委員会 / 総務委員会 田中 孝英

【事業目的】

対外的目的 なし
対内的目的 第2回定時総会：今年度を振り返り、反省と共に次年度へ向けての意識の明確化を図るため。

【事業目的達成の検証】

進行がスムーズに行き、予定時間内にて総会を進行する事が出来た事。

【委員長所見】

総会自体の運営は、前日リハーサルも有り、スムーズに時間内にて進行ができ良かったと思っております。

ただ総会がスタートする間際になっても、自分も含め、メンバーの緊張感が無く気が抜けた感じでありました。

今一度、基本の姿勢にかえって自分自身を見直す機会になった総会でありました。

一月別活動報告

12月

スケジュール

- 5日(木) 12月定例理事会
- 16日(月) 定時総会、卒業式、懇親会
- 20日(金) 臨時三役会
- 20日(金) 臨時理事会

卒業式開催

日 時 / 2013年12月16日(月)
場 所 / 富士屋グランドホール
参加員数 / 正会員28名(出席率82%) 特別会員23名 来訪JC18名 合計69名
担当委員会 / 総務委員会 田中孝英

【事業目的】

対外的目的 卒業生と所縁ある方々と共に、巣立ち行く卒業生の新たな門出を、祝福していただく為。

対内的目的 (公社)十和田青年会議所にて、これまで長年支えあい励ましあってきた卒業される正会員の皆様の晴れの門出を祝福し、輝かしい未来へと送り出す。

【事業目的達成の検証】

前日のリハーサル、当日の直前の打ち合わせによって6名の卒業生を無事に送る事ができた。

【委員長所見】

まずは、紹介漏れがあった事に深く反省しております。会場に自分がいてこのような結果になった事に悔しさも感じております。

高橋次年度専務予定者にも悪いことをしてしまいました。

この場を借りてお詫び申し上げます。

さて、卒業式は私自身、本当に皆様のおかげで成功できた心から感じております。

家族の皆さんがお越しになれなかったのは少し、残念でしたが・・・いい式でした。

送辞を快く引き受けた下さいましたメンバーの皆様、本当にありがとうございました。

そして何よりこの事業を担当させていただいた事に誇りを感じております。

ありがとうございました。



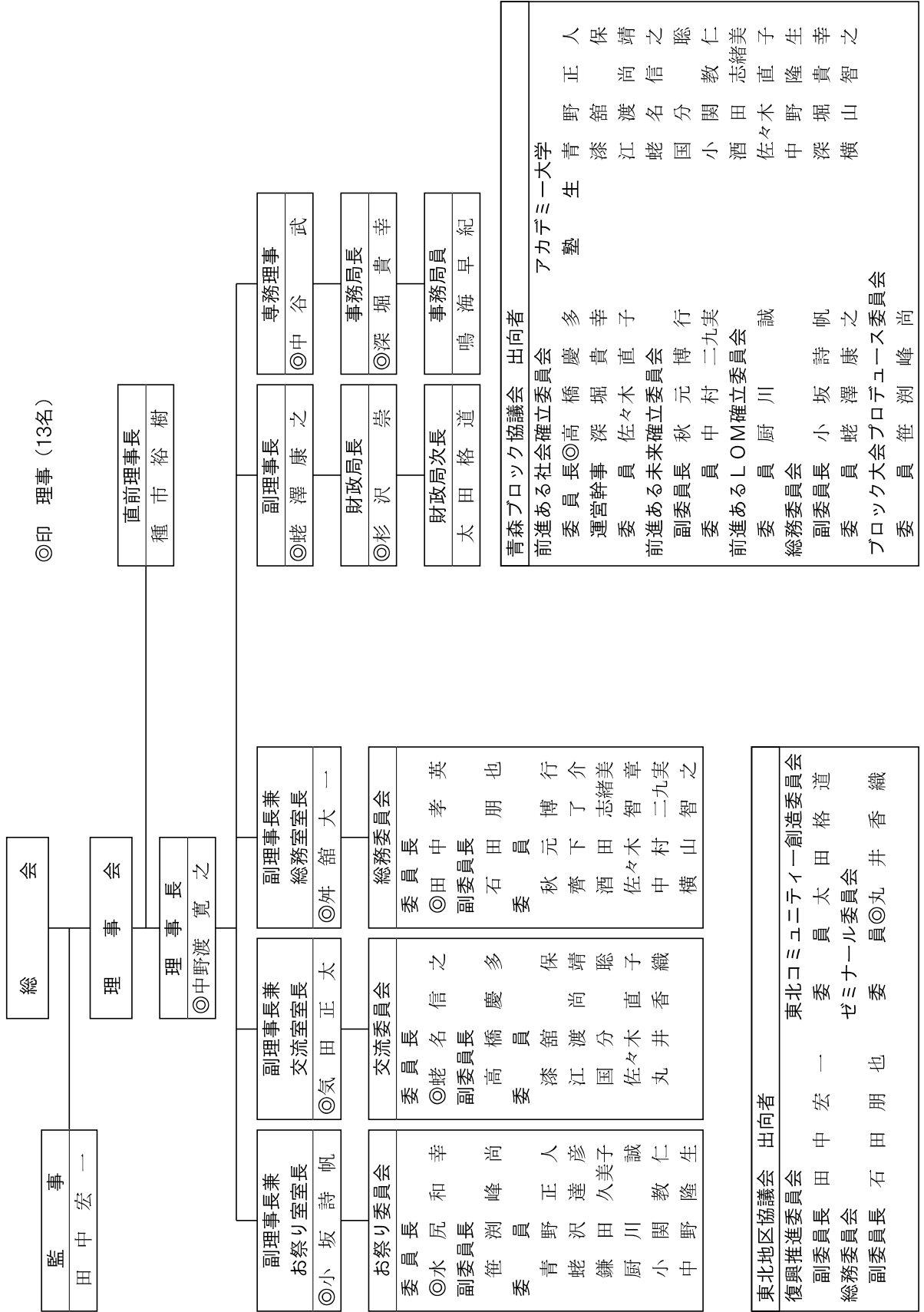
諸 団 体 出 向 一 覧 表

(順不同)

所 属 し て い る 諸 団 体	役 職
(社)十和田市観光協会	常 任 理 事
奥入瀬川クリーン対策協議会	理 事
十和田地区(市)交通安全協会	役 員
太素顕彰会	役 員
青少年育成十和田市民会議	推 進 委 員
十和田地区暴力団追放推進協議会	会 員
十和田市生涯学習推進会議	委 員
十和田国際交流協会	会 員
「小さな親切」運動十和田支部	賛 助 会 員
十和田市明るい選挙推進協議会	委 員
十和田フィルムコミッション	委 員
十和田市生活環境保全審議会	委 員
健康とわだ21フォーラム実行委員会	委 員
十和田市青少年育成協議会	委 員
十和田市中心市街地活性化協議会	役 員
十和田市都市計画マスタープラン策定委員会	委 員
十和田ふるさと資源活用実行委員会	委 員
十和田市セーフコミュニティ策定部会	会 員
「十和田市公共事業評価審議員会」	委 員

2012.12.31 現在

公益社団法人 十和田青年会議所 2013年度 組織図



物 故 会 員 名 簿

氏 名	生 年 月 日	物 故	勤 務 先	備 考
田 中 和 宏	昭和16年3月19日	昭和50年11月28日	十和田タクシー(株)	
高 橋 康 男	昭和9年10月27日	昭和53年2月21日	高橋うどん店	第14代理事長
岩 間 迪 明	昭和16年9月12日	昭和54年11月3日	(株)岩間印刷所	第20代理事長
三 浦 明	昭和9年6月13日	昭和58年1月23日	(株)ツタヤ工業	第13代理事長
伊 藤 文 雄	昭和10年2月13日	平成2年3月26日	むら福菓子店	第15代理事長
村 木 邦 夫	大正11年9月16日	平成3年8月30日	村木薬品(株)	初代理事長
石 川 敏	大正12年12月15日	平成7年10月9日	石川不動産管理(株)	第2・3代理事長
益 川 昌 彦	昭和7年10月24日	平成7年10月9日	益川商事(株)	第9・10代理事長
佐々木 孝志	昭和17年8月6日	平成13年6月12日	ネノコウジ	
浅 原 善 康	昭和3年12月16日	平成14年2月1日	浅原歯科医院	
向中野 由吉	昭和14年12月11日	平成14年4月2日	(株)三本木タクシー	第22代理事長
小山田 芳郎	昭和14年3月1日	平成15年3月5日		
安 藤 博 通	大正13年2月25日	平成16年5月24日	安藤産婦人科	第5・6代理事長
杉 本 圀 一	昭和17年9月9日	平成17年3月8日	(有)モードショップとーわ	
稲 本 重 二	昭和21年10月13日	平成17年9月23日		
稲 本 純 一	昭和11年5月26日	平成18年3月15日	稲本商事(株)	第12代理事長
秋 元 雄 一	昭和21年10月7日	平成20年3月27日		
中川原 誠三	昭和26年12月29日	平成20年9月13日		
藤 森 剛	昭和17年9月24日	平成21年3月14日		第21代理事長
苔米地 伸泰	昭和36年7月26日	平成22年12月24日	トマベチ(株)	
大 友 英 治	昭和9年8月31日	平成24年3月10日	大友陶器店	

秋 元 博 行



卒業にあたり

はじめに、入会してから卒業するまでの13年間、この十和田青年会議所に在籍できたことを大変嬉しく思います。

入会当時は大人としても社会人としても未熟だった私に、諸先輩方が熱い思いをもって指導してくださったり、進んでJC運動をしている姿を見せてくださったことで、JCに対する興味が深くなっていったことを覚えています。

一番記憶に残っている事業と言えば、なんと言っても東北青年フォーラム in 十和田です。地元で開催できたあの喜びと感動は一生忘れません。開催するきっかけを作ってくださいました成田一郎先輩・小川秀樹先輩・佐藤百年先輩・中野渡俊幸先輩には心より感謝申し上げます。

JC会員の心構えに出てくる、「常に高い目標を持ち、その目標に向かって努力しなければならない」「目的に向かって計画的に自己を管理しなければならない」「確固たる信念と強い意思のもとに目標に向かって直ちに行動を開始すること」この3つだけではありませんが、仕事に直結する様々なことも勉強させられました。こんなこと社会人ならできて当然！と思っていても、実行することはかなり難しいことです。このようなこともJCに入会していなければ感じることもできなかったのかもしれませんが、JCだからこそできる経験をたくさんさせていただいたことにより、自分自身大きく成長できただけでなく、多くの仲間とも巡り合うことができました。JCで培った経験をもとに、これからも続けて仕事に活かしていき、更なる成長ができるように日々頑張ります。

最後に、今日に至るまで大変お世話になりました偉大なる先輩方と、未来ある現役メンバーに心より御礼申し上げます。

これからも微力ではありますが、陰ながら応援して参りますのでどうぞ宜しくお願い致します。

13年間ありがとうございました。

経 歴

平成12年	お祭り推進委員会 委員
平成13年	活力ある地域創造委員会 委員
平成14年	総務財務委員会 委員 アカデミー大学 塾生
平成15年	事務局長
平成16年	拡大交流委員会 委員長
平成17年	広報委員会 副委員長
平成18年	広報委員会 委員
平成19年	総務委員会 委員 組織連盟推進委員会 委員
平成20年	総務委員会 委員
平成21年	お祭り委員会 委員
平成22年	総務情報委員会 委員
平成23年	交流委員会 委員
平成24年	交流委員会 委員
平成25年	総務委員会 委員 前進ある未来確立委員会 副委員長

蛭澤 康之



卒業にあたり

経 歴

平成 14 年	文化教育向上委員会 委員
平成 15 年	交流委員会 副委員長 アカデミー大学 塾生
平成 16 年	総務財政委員会 委員長
平成 17 年	人間力開発委員会 副委員長
平成 18 年	新駒委員会 委員
平成 19 年	社会創造委員会 副委員長
平成 20 年	お祭り委員会 委員
平成 21 年	特命委員会 委員
平成 22 年	副理事長
平成 23 年	監事 誇り高き青森確立委員会 委員
平成 24 年	副理事長兼総務室室長 東北地区総務委員会 委員
平成 25 年	副理事長 ブロック総務委員会 委員

私が十和田 JC に入会して 10 年以上が経ちます。最初のころは、【自分が何の設えに集まったのか?】【何をしに何の担いできたのか?】さえ分からず、集合時間に遅れない様子を気をつけて活動していました。飲みに行く感覚で JC の内容が理解できず、言葉の意味も・・・大会の意義も・・・修練のなんたるかも・・・今、ゴミ一つ拾えば「明るい豊かな社会」になるのかと・・・疑問に思う事、不思議に思う事ばかりでした。

なにも分からず、大人になりきれない私を見守ってくれた【先輩方】。たくさん助けてくれた【仲間たち】。陰ながら味方になってくれた【後輩のメンバー】。

十和田 JC という LOM で本当に良かったと心から思います。短い時間でしたがたくさんの「設え・担い」を学ぶ事が出来ました。行きたくない、辞めたいと思う時期もありましたが、地区やブロックに出向させていただき、様々な人々に会い様々な場面で学ぶ事が出来ました。それは私にとっての大きな財産になったと確信しています。とても有意義な JC ライフでした。

後輩の皆さん、怖がらずに出向して下さい。面倒がらずに活動して下さい。【忙しいのはあなただけではありません】【大変なのはあなただけではありません】時間を作り、有効且つ有意義に使うのも【あなた】です。JC 倉庫の場所が分からなくなっても、フォローメンバーを「フロアメンバー」って思っていたってきっと大丈夫??な・・・はずです。勇気をだして前進して下さい。

その一歩が大きな大きな力になって必ず皆さんの元に帰ってきます。そしてその力が未来の十和田市を支えていくのです。それこそが JC のあるべき姿なのではないでしょうか。皆さんの JC 魂に期待しています。

十和田 JC 果敢であれ!

短い間でしたが、本当にありがとうございました。

厨 川 誠



卒業にあたり

今日までの消極的な活動実績を振り返ると、決して胸を張って卒業できるような身の上ではないものと深く反省するところです。とりわけ歴代の所属委員長並びに同僚委員の皆様、そして各種事業に携われた担当の皆様には、何かとご不便やご迷惑をお掛けしたことを、この機会をお借りしてお詫び申し上げます。そして、無事にこの日を迎えさせていただけたことに深く感謝申し上げます。そのような J C 生活の中で最も思い起される場面としては、お囃子委員会の委員当時に子供たちの手びらを担当した時です。わんぱくな子供たちが、毎日接していく中で徐々に言うことを聞き入れてくれ、紆余曲折を経て上達していく様子を実体験させていただけたことは、J C でしか得ることができない貴重な経験であったと共に、何とも言えない達成感がありました。また、19GOGO では委員長の要請で全日本の大変貴重なスケートスーツを身にまとい、真冬の食楽街の屋外で余興のスタンバイしていたのですが、予想外のオブザーバーの皆様の混雑振りで急きょ余興が中止になったハプニングも、今振り返れば良い思い出です。一方、J C 活動以外でのメンバーの皆様との関わりでは、各分野で多くのことを学ばせていただきました。こうして色々と総括してみると、自身の乏しい活動内容を鑑みても、J C での数年間は大いに有意義であったと思います。

最後に、今年度ご入会の新メンバーの皆様とは、殆ど交流出来なかったことは心残りですが、未長くご活躍していただけたら幸いです。現役メンバーの皆様の益々のご活躍とご健康をご祈念申し上げて私からの挨拶とさせていただきます。

今まで公私にわたり大変お世話になり、本当にありがとうございました！

経 歴

平成 20 年	お囃子委員会 委員
平成 21 年	お囃子委員会 委員 アカデミー大学 塾生
平成 22 年	社会開発委員会 委員
平成 23 年	交流委員会 委員 誇り高きあおもり創造委員会 委員
平成 24 年	お祭り委員会 委員 地域政策探求委員会 委員
平成 25 年	お祭り委員会 委員 前進ある L O M 確立委員会 委員

小坂詩帆



経 歴

平成 17 年	人間力開発委員会 委員
平成 18 年	新駒委員会 委員 アカデミー大学 塾生
平成 19 年	広報委員会 委員
平成 20 年	お祭り委員会 委員 LOM支援委員会 委員
平成 21 年	お囃子委員会 委員長
平成 22 年	総務情報委員会 副委員長 ブロック総務情報委員会 委員
平成 23 年	お祭り委員会 副委員長
平成 24 年	総務委員会 副委員長
平成 25 年	副理兼お祭り室長 ブロック総務委員会 副委員長

卒業にあたり

私は 2005 年に入会し、卒業させていただくまで 9 年間お世話になりました。

何も解らずに入会した私は、まずは J C を理解したいと思い、最初の一年間はとにかく全ての事業や委員会に参加してみようという目標を立てました。

J C は夜の活動が多く、全てに参加しようという目標を貫くと、家での仕事がたまってしまい、へトヘトに疲れたものです。

しかし、一年の中で色々な事業や委員会に参加してみると、わかってきたものがありました。

J C にはそれぞれの立場と役割があるということです。

入会歴や年齢には関係なく、J C での立場を踏まえ活動する方々の動きが見えてきました。自分から一生懸命動く方、上手にメンバーを巻き込んでいく方、やり方は様々あるんだな〜と、勉強になったことを覚えています。

会社の経営に関わらない、イチ会社員であることで、一日の時間の使い方というものあまり深く考えていなかった私は、2009 年にお囃子委員会の委員長を引き受けたことで、今までのお気楽な考え方をガラッと変えなければならなくなりました。

18:00 前には山車小屋を明け、お囃子練習の準備や段取りを毎日やりました。

お囃子の練習が終わると、今度は日付が変わる頃まで山車製作。

次の日も次の日も…、お祭り当日まで毎日続けました。

合間には議案書を作り、理事会や協議会に出席。今まではその時間にこなしていた仕事も、その前までにやり終わらなければならず、今思い出しても本当に大変な一年間でした。

しかし、色んな方々に本当に助けられましたし、その年があったからこそ今の私があるのだと思っています。

J C は『ハイ、喜んで』の精神が大事だといいますが、きっと大丈夫。

もしも何かを頼まれたとしても、思いきって受けてみてはいかがでしょうか？

きっと何とか出来るものと思います。

この J C での経験を生かし、今後の仕事や色々な活動に繋げて行きたいと思っています。

お世話になった皆さま、本当にありがとうございました。

田 中 宏 一



卒業にあたり

私が JC に入会するきっかけは、1997 年の 1 月に開催されました、十和田市と十和田商工会議所で共催している、新年祝賀会に参加した際に、青年会議所の皆様の所に挨拶した際に、私の従兄弟が彼（私の事）を JC に入れるからと、皆様に伝えた事からだと記憶しております。その年に入会して以来あっという間の、足掛け 17 年間の JC ライフでした。

入会してから本当にたくさんの先輩にお世話になりましたし、たくさんの後輩にも恵まれ、多くの事を学び、素晴らしい経験をさせて頂きました。また、東北地区協議会や、青森ブロック協議会への出向もたくさんさせて頂き、たくさん勉強させて頂きました。多くの出逢いもありました。

1998 年、入会 2 年目のアカデミー大学への出向がその後多大なる影響を及ぼす事になるとは、思ってもおりませんでした。翌年、東北地区協議会の青少年育成系の委員会に出向し、LOM で初の出向理事に。当時の理事会には全くついていけず、発言すらできないような状況でした。2000 年、欠畑先輩が日本青年会議所の副会頭として出向、LOM の事務局長として、世界会議・ASPAC・全国大会・サマコンなど、たくさんの大会に先輩の皆様と参加したのがついこの前のような気がしてなりません。また、当時は LOM 内紙という、LOM 内の広報誌で、毎月一つのコーナー「宏ちゃんのまじっすか〜」を担当おりました。（コーナー名は定かではありません）2001 年は程川竜児理事長の女房役、専務理事を何とか努めました。前半で頼みの綱の事務局長が会社都合で参加できなくなりましたが、皆様の多大なる御支援を頂きまして全うできた事にとても感謝しております。

2003 年の郡山での東北青年フォーラムと、2010 年の泉での東北青年フォーラムの二回の東北青年フォーラムにて式典の司会をさせて頂く事ができました。これは本当に素晴らしい経験をさせて頂きました。

2011 年 3 月 11 日、東日本大震災が発災、数日電気も通らず連絡も取れづらい中、理事長として 4 日後の 3 月例会を急遽変更し、JC メンバーの無事、JC メンバーの家族や社員の無事を確認したくて、皆様に集まってもらい、現況の確認から今後の予定などを報告しあいました。その後は皆様のご協力で、何度も野田村や釜石にボランティアに行きましたね。本当にありがとうございました。

東北地区協議会や、青森ブロック協議会へたくさん出向し、本当に多くの出逢いや学びがありました。LOM でも多くの役職をさせて頂きました。現役の皆様ははい喜んでの精神を忘れず、新たなる一步を踏み出し、勇気ある行動をとって下さい。

最後になりますが、この 17 年間での多くの学びや出逢いに、そして、JC 運動で携わって頂きました全ての皆様に感謝の気持ちで一杯です。長い間本当にありがとうございました。

経 歴

平成 9 年	ふるさと推進委員会 委員
平成 10 年	ふるさと宝探し委員会 委員
平成 11 年	アカデミー大学 塾生 地球市民育成委員会 副委員長 「心の教育」推進特別 委員会 委員
平成 12 年	事務局長 ブロック出向者支援会議 運営幹事
平成 13 年	専務理事
平成 14 年	総務財務委員会 委員長
平成 15 年	未来ビジョン策定特別室 室長 東北青年フォーラムプロ デュース委員会 監事
平成 16 年	会員室副理事長兼室長
平成 17 年	50 周年準備特別室 フォーラム担当理事 東北青年フォーラムプロ デュース委員会 委員
平成 18 年	副理事長兼 50 周年大会 長兼 50 周年特別室長
平成 19 年	総務委員会 副委員長 東北ゼミナール委員会 委員
平成 20 年	会員大会実行委員会 統括幹事
平成 21 年	会員大会プロデュース委 員会 委員長 副理事長兼総務広報室長 東北地区総務委員会 副委員長
平成 22 年	幹事 東北青年フォーラム運営 委員会 委員
平成 23 年	理事長
平成 24 年	直前理事長 地域政策グループ 副会長
平成 25 年	監事 東北地区復興推進委員会 副委員長

種 市 裕 樹



1 年を振り返って

本年度は直前理事長として活動させて頂きました。

直前理事長は理事長を補佐しなければいけない立場でありながら、中々お役に立てずまずはお詫び申し上げます。

やはり卒業年度に理事長をさせて頂いたため、日本、地区、ブロックと卒業を迎えていて、本来であれば自分の経験してきた事を若いメンバーと各ファンクションに参加して継承できる部分がうまくいかず大変残念な場面が多々ありました。

しかしながら、まずは本年度が無事終れる事をご協力、ご支援頂いた全ての皆様に心より御礼申し上げます。

1 年を振り返って、一番思いで深いのが昨年度大変苦勞して青森県より答申を頂いた、公益法人格の登記を十和田 JC 創立記念日の 1 月 10 日に無事できた事です。

年度は変わってましたが、やっと理事長としての肩の荷が下りた瞬間でもありました。

その後は、例会、理事会とほぼ出席いたしましたが、大変申し訳けなかったですがかなり自由にやらせてもらいました。

また、理事会の挨拶、諸々の中締め等でも述べましたが、もう一度セレモニー、総会の意義をしっかりと考えてメンバーには今後の活動をしてもらいたいと思います。

志を高く、自分のため、会社のため、家族のため、十和田 JC のため、十和田の未来のため頑張ってください。

「失敗とは何もしなくて怯えること」

1 年間お疲れ様でした。

経 歴

平成 20 年	お祭り委員会 委員
平成 21 年	拡大委員会委員長 青森ブロックアカデミー 大学 塾生
平成 22 年	会員開発室長
平成 23 年	副理事長 青森ブロック誇り高きあ おもり創造委員会 副委員長
平成 24 年	理事長
平成 25 年	直前理事長



一年を振り返って

第 57 代理事長 中野渡 寛 之

早いもので 2013 年も残り僅かとなり、一年を振り返ることになりました。さて、理事長就任からの一年を振り返るといっても、候補者段階も含めた一年半、特に理事長就任への経緯を中心に振り返ることにします。

私は 2008 年を最後に、昨年まで 4 年間もの長きに渡り、JC 運動の第一線から遠ざかっていました。そんな中、昨年、2 年連続で理事長立候補者が不在という、おそらく十和田 JC 創立以来、最大の危機といっても過言ではない事態が発生。それでも、理事長を引き受けることは全く想像もつかないことでした。しかし、準備が不十分なまま理事長候補者選考会議において選任され、いよいよ来るべき時が来てしまったか・・・という、半ば諦めの境地に近い、大きな不安を抱えたまま大役を引き受けることに。我に返り、周囲を見渡すと、私を知らない若いメンバーが増え「四面楚歌」ともいえる状況。そんな厳しい状況を乗り越えるきっかけを与えてくれたのは、中谷専務の存在でした。誰も LOM の専務が激務であることはご承知の通りです。事実、理事長が決まっても、専務のなり手が決まらないことはめずらしくありません。それにもかかわらず、中谷君は電話一本で専務を即決してくれました。この瞬間、自分がなんとかしなければいけない、という強い信念を持つことだけはできました。

フラフラ揺れ動いていた気持ちから、信念だけは固まったものの、理想と信念だけで組織を動かすことはできません。実際に予定者会議を運営してみると、わからないことが山ほど。予算組みに始まり、事業計画、公益比率など、全く理解できていませんでした。それでも容赦なく日々は過ぎてゆき、いよいよ 2013 年がスタート。十和田市新年祝賀会を皮切りに理事長としての活動が始まりました。会頭訪問、市長訪問、たどたどしい挨拶を続けながらも、今まで立ち入ることのなかった世界を垣間見ることができ、心地よい疲労感のもと、日程をこなしていきました。しかし、最初の修練は LOM の新年祝賀会に早速やってきました。数日前から若干風邪気味だったのですが、それが新年会当日あろうことか、40℃の高熱。理事長でなければ間違いなく欠席するほどの重症でしたが、死んでも休むわけにはいかず、無理を押して新年会に臨むことに。案の定、挨拶では途中から自分でも何を言っているか訳が分からなくなり、最後は言葉が詰まってしまいました。まさに、絵に描いたような大失敗。理事長として最初にして最大の見せ場に失敗した失望感に打ちひしがれながら、来賓や先輩、来訪 JC メンバーにお酒を注ぎに行ってみると意外にも暖かい声。「気持ちは伝わったよ」「言いたいことを言えてよかったんじゃないか」等々。それは、本当は御世辞だったのかもしれませんが、たとえ本音ではなくても、とてもありがたく感じました。そして、少しの休息も束の間、京都会議へ。

京都会議は初参加。一月下旬は毎年仕事の都合がつかず、何度も京都会議へ行きたいと思ってはいたものの、結局、決断ができず行くことはありませんでした。ただ、新年会同様、理事長ですから死んでも行かなければならない立場です。中谷専務と新幹線で京都入りし、無時、予定通りの日程を消化できました。京都の LOM ナイトは青森 JC と合同で、青森 JC 高崎理事長が修行時代を過ごした高級料亭で開催しました。このような機会でもなければ、まず、間違いなく立ち入ることのない世界。舞子さんとのゲームもあり（中谷専務はポロ負けでしたが、私は舞妓さんに勝ちました）、とても楽しい時間を過ごすことができたと同時に、青森 JC との強い絆もここで形成されたような気がします。さて、京都会議で忘れてはならないのは、小畑宏介会頭の所信表明であります。震災後の日本の新たな道筋をどう築き上げていくか、ということが話の中心でありましたが、とにかく会頭のメッセージを生で聴くことは、その話の内容より、会頭が発するオーラを感じ取ることが大事であったように思います。後日、小畑会頭とは会頭訪問の懇親会で向かいの席になり、会頭としての意気込み、その一方のプレッシャーなどざっくばらんな話をさせて頂き、大変参考になったことは言うまでもありません。

さて、佐藤一尚青森ブロック会長はじめ県内 LOM メンバーとの出会いも新たな気付きが多かったのですが、やはり、最後に書かなければならないのは荒井寛東北地区会長との出会いです。荒井会長は 2010 年、当時山形 JC 理事長として十和田に ASPAC 大会誘致 PR で来たことがあるそうで、その時、中野渡俊幸理事長が親切に官庁街通りを案内してくれたことが印象に残っていて、中野渡の名字を持ち、かつ同学年である私に親近感を持ったそうです。忙しい荒井会長ですが、東北青年フォーラム最終日早朝の空き時間に誰もいないはずのメインホール三階で偶然一緒になり、JC をはじめ、家庭のことに至るまで短時間で密度の濃い話をしました。僅か 10 分ほどではありましたが、この 10 分間だけ荒井会長と話ができただけでも本年理事長をやったかいがあったと思えるほどの気付きを得ました。

「リスクを取ってチャンスをつかめ！」楽しかった 2013 十和田 JC 劇場は、残念ながらもうすぐ閉幕を迎えますが、2014 年は青森ブロック監査担当役員として一暴れしたいと思っています。本年の多大なるご協力に対し感謝を申し上げますとともに、来年も本年同様ご指導をよろしくお願い申し上げます、一年のご報告とさせていただきます。ありがとうございました。



一年を振り返って

直前理事長 種市裕樹

2008年2月、田中健太郎理事長よりバッヂを頂いた瞬間自分のJC生活が始まりました。(居残りボーナス1年含む)

1年目、お祭り委員会委員、なにもわからず委員会、お祭り広場協議会に出席したの覚えております。お祭りの打ち上げで瓶ビール1杯してやばかったのと、ブロック大会PRの黒石よりの帰りまったり飲みすぎてやばかったのが鮮明に思い出されます。

2年目、拡大委員会委員長、入会して半年での打診・・・この時自分のJC人生が決まったのかなあ(笑) 一番最初の理事会でパソコンを持っていない自分は資料を全部コピー・・・今ならありえませんが！アカデミー出向も楽しかったです！

3年目、会員開発室室長、この年が今思えばJCについて勉強した1年でした。JCのこと、室長として、理事会、総会、セレモニー・・・自分のJCでの礎となりました。

委員会後のカラオケ楽しかったなあ～

4年目、副理事長、1955を立ち上げた時の思い出がいっぱいの年でした。理事会紛糾したなあ・・・またブロック副委員長として出向しブロックでの経験が素晴らしく勉強になりました。震災の年でもあり釜石にも行ってまいりました。早期復興を願います。

初全国大会、名古屋開催も経験しました。大好きな名古屋城に行ったらはいれませんでした。あの嘘つきタクシー運転手め！翌年は北九州で小倉城みました。

5年目、理事長、職務を全うしました。

6年目、直前理事長、楽しく過ごしました。

5、6年目はご存知の通りで語ることはありません(笑)

皆さんと過ごした時間の全てが自分の宝物です。そして自分自身こんなにも成長できたことに改めて十和田青年会議所に感謝します。現役メンバーも悔いのないJC人生を送って下さい。6年間本当にありがとうございました。



一年を振り返って

専務理事 中谷武

2013年度、中野渡寛之理事長のもと専務理事という大役を務めさせていただく機会を頂き1年間活動して参りましたが、メンバーの皆様よりご協力頂きまして何とか無事に任務を終えることが出来ました。専務理事・・・この職務はやってみないと分からないですね。関係諸団体・他LOMとの連絡調整、各種案内・会議・大会参加等、その職務は多岐にわたり在籍10年以上の私でも見えない部分の仕事が多々ありました。ココであまり書くと今後の専務理事を引き受けるメンバーが出てこなくなるかもしれませんのでこの辺にさせていただきますが、この激務職を2回引き受けた太田直前専務は大変素晴らしい先輩専務！分からない事は色々質問し教えて頂きました。大変有難う御座いました。

本年は公益社団法人へ移行した年という事もあり、財政面でも今までと変えなければならない部分がありました。こちらは杉沢財政局長にお世話になりっぱなしで、数字に弱い専務理事で大変な負担をかけてしまいましたが、無事に監査会も終えることが出来てホッとしております。大変有難う御座いました。また、長年勤務して頂いた久保事務局員の退職に伴い、新規採用となった鳴海事務局員におかれましては業務の引継ぎはしていたものの事務局の仕事に関して分からない事が多く、1日に何度も連絡を取ったり事務局に行ったりとお互い勉強しまくりました。今までは久保事務局員に頼りっぱなしだった事を反省しましたが、1年経過した鳴海事務局員は自ら進んで仕事をこなし、私が忘れてしまっている事にも指摘を入れてくれる秘書のように成長してくれました。最初は「自分が専務理事の間にだけはやめないでくれ！」と思ってドキドキしておりましたが、無事に1年を終える事が出来ました。まだまだ覚えることは沢山あると思いますが、来年も引き続き頑張りたいと思います。

この1年間で様々な経験をさせて頂くことが出来ました。このような貴重な経験をする事が出来ましたのも、専務理事という役職を与えていただきました中野渡理事長をはじめ、メンバーの皆様のおかげです。この経験を今後のJC活動に活かして行きたいと思っております。皆様には、様々な場面で無理をお願いした事もございますがご協力を頂きまして心より感謝致します。1年間、本当に有難う御座いました。



一年を振り返って

副理事長 蛭澤 康之

2013年度は、公益を担う上でとても重要な役割を果たす部門である財政局の副理事長という立場で卒業年度を迎える事となりました。

私個人としては、公益を深く深く理解していたわけでもなく、冊子を小脇に抱え「今、調べるから・・・待つて」が合言葉のようになっていました。論語に「四十而不惑」（四十歳では十分な知識を持ち、道理が明らかになって迷う事が無くなった）とありますが、四十歳にして迷いに迷った一年となりました。しかし、十和田 JC が誇る次世代のエース候補の杉沢財政局長・太田財政局次長と共に卒業年度を楽しく充実した一年にする事が出来ました。忙しいメンバーなので、昼食時間という限られた時間で委員会を開催致しました。時には、深堀事務局長、中谷専務理事を巻きこみ、事務局との合同委員会を月一で開催しました。その甲斐あり、財政局的な観点から言わせていただければ一部の部門を除いては、無事着地地点に降り立つ事が出来たのではないのでしょうか。

さて、最初から最後まで心配をしていたのは何と言っても「中日お祭り広場」です。十和田 JC の中でも大変重要な LOM の事業です。公益社団法人取得後も、大変な担いがある委員会でありました。ここで詳しくは述べませんが、あえて一言、苦言を呈したいと思います。事業計画書等の打合せ等が早いうちに精査出来ていれば今年度のような大惨事にはならなかったと思います。委員会を定期的に開催し、早めの行動で、各町内会との事前打ち合わせをし、お祭り協議会をスムーズに行う必要がありました。三役会を軽視せず理事会までに直すところは早めに直す、当たり前な事を当たり前に行えばすべて解決できる事ばかりです。関係部署の皆さんは、今年度の委員会活動について猛省し、【当たり前の事を当たり前にする】という事の大切さを今一度考え、次年度に活かして頂きたいと思います。一年を振り返るとお祭りの事ばかり気になっていました。これは財政局の総意です。まだ監査会が残っています。油断せずに今年を乗り切りましょう。本年度は本当にありがとうございました。



一年を振り返って

副理事長 兼 お祭り室室長 小坂 詩帆

2013年度はお祭り室室長兼副理事長という立場で活動させていただきました。副理事長を引き受ける際には、理事長を補佐する役目の副理事長がこんな理事経験の少ない私に務まるのか不安でしたが、幸いにして理事長を補佐しなければならないような場面はそんなに多くはありませんでした。

しかし問題は『お祭り室室長』の方で、本当に経験不足から判断がつかないことが多く、他の副理事長の皆さんに助言をいただき、なんとかこの一年を乗りきることが出来ました。本当にありがとうございました。

さて、この一年の委員会を振り返って見ますと、本当に結束力の高い素晴らしい委員会でありました。委員会メンバーは割と入会の浅いメンバーが多く構成されておりましたが、委員会出席率は高く、毎回ほぼ全員出席の状態。入会が浅く、わからないからといって黙っているメンバーはおらず、毎回質問や意見が飛び交う賑やかな委員会でした。

私は委員会が終わると帰宅しましたが、その後も場所を変えて、熱い議論を交わしていたようでした。

お祭り当日も晴天に恵まれ、一滴の雨も降ることなく過ごすことが出来ました。また、事故や喧嘩もなく終える事が出来ました。これは正に委員長の人徳であったと言っても過言ではないと思います。

どうかこの経験を生かし、自信を持って来年度に繋げて行って欲しいと願っています。

J C で繋いだ絆は、きっと永遠の宝物になることと思います。

頼りない室長だったと思います。ですが、私の方は本当に楽しく過ごさせていただきました。

一年間、お世話になった皆さま、本当にありがとうございました。



一年を振り返って

副理事長 兼 総務室室長 舛 舘 大 一

今年度 JC 歴 8 年目にしてはじめて副理事長兼総務室長を担当させていただきました。どちらかという実務系を担当することが多かった私にとってこの役職はかなり新鮮味がありました。理事長と委員長を繋ぐ役割としての立場の難しさを感じた次第であります。私自身前年度からの公益法人格移行という大事業をかかえており、1月にピークを迎える総務委員会との進行はとて大変であると同時にとても勉強になりました。田中委員長はじめとする総務委員会は一見地味ながらも組織にとって大切な数々の職務を1年間通してしっかりと務めてまいりました。新年祝賀会はおもてなしの心が細部にわたってこもっている素晴らしいものとなりました。年に4回ある定時総会と臨時総会も事務局と連携し委員会一丸となって取り組み、特別会員通信並びに LOM 内通信では当 LOM の事業の計画と報告をわかりやすく伝え、そして最後の卒業式は多くの皆様が涙し感動した集大成というべき内容でありました。よく総務委員会は組織の屋台骨と言われます。この立場になってみてようやくその意味がわかりました。総務委員会がしっかりとしなければ組織は成り立たず、規律を示す上で重要な存在であることを身をもって感じました。そんな中で2年間総務委員長を務めた田中委員長には頭が下がる思いです。副理事長として総務室長としての役割をしっかりとやれたのかという反省点ばかりではございますが、その反省点を次年度に生かしていこうと思います。田中委員長をはじめとする総務委員会メンバーと中野渡理事長と事務局メンバー、そして力を貸していただいた全メンバーに心からお礼を申し上げ、一年間のお礼とさせていただきます。



一年を振り返って

副理事長 兼 交流室室長 気 田 正 太

皆様一年間大変お疲れ様でした。

本年は、第 57 代中野渡寛之理事長のもと『リスクを取ってチャンスをつかめ!』をスローガンに掲げ、様々な運動が開かれました。

中野渡理事長におかれましては、公私に亘り多忙なため、ここ数年は JC 運動から距離を置かざるを得ない生活のなか、持前の冷静沈着で的確な判断力を遺憾なく発揮され、全くブランクを感じさせることなく、十和田青年会議所を強力に牽引して頂きました。

また、中野渡理事長の右腕役を担って頂きました中谷専務におかれましては、常に周囲への繊細な気配りを頂き、激務である専務職を全うして頂きました。お二人の志とご尽力に心から感謝と敬意の意を表します。

私は平成 14 年度の入会以来、初めて副理事長兼室長という役職を仰せつかりましたが、対外的な交流事業が職務である当委員会です。特に印象に残っている事業は、三本木食楽街を舞台とし、スプリング・サマーと 2 度の交流パーティーを開催させたことです。本企画は当時の笹瀨委員長から始まり、既に 3 年目を数える事業ですが、リピートでご参加を頂いているオブザーバーの方々が多数おり、十和田市に在住される若者との意見交換を通じ、会員拡大にも繋げることができる素晴らしい交流事業であると感じております。会場側との行き違いにより、皆様にはご迷惑をお掛けした反省点もございましたが、来たる 2014 年度も趣向を変え、是非とも継続して頂きたい事業の一つであります。

当委員会の蛸名委員長におかれましては、入会 2 年目にして初の委員長職を担って頂き、時間的な制約があるなか最大限に尽力して頂きました。残念ながら仕事の都合上、本来思い描いていた輝かしい構想の半分も実現ができなかったかもしれませんが、委員長の不在時には前年度交流委員長の丸井香織君を初め、高橋副委員長など、皆で役割を分担し各事業を無事成功に導いてくれました。私は室長として至らぬ点が多々あったことと思いますが、常に前向きで協力的な委員会メンバーに恵まれ、本当に充実した 1 年間を過ごすことができました。担当委員会ではありますが、共に運動を展開して頂いた委員会メンバーに深く感謝を申し上げます。

最後になりますが、本書をお手にされている皆様方からのご厚情への御礼と、今後益々のご健康・ご多幸を切にお祈り申し上げます。2013 年度を締め括るご挨拶とさせていただきます。

1 年間大変ありがとうございました。



一年を振り返って

お祭り委員長 水尻 和幸

私は2011年に十和田青年会議所へ入会し、それからJC、OBの皆様と素晴らしい出会いをし、いろいろ活動をさせていただきました。そして今年念願の初委員長、しかもお祭り委員会という十和田JCのメイン事業を担当する委員会をメンバーの皆様と共に全うしました。3つの事業を公益社団法人の公益事業として初めて運営するというので、わたくしは心配と不安で夜も眠れない日々が続きましたが、先輩方からの適格なアドバイス、メンバーの積極的な協力のおかげですべての事業が特に大きな問題も無く終わることができたことに大変感謝しております。

特に思い出に残るいい経験になった事業の中で、一つは「小学生体験ひろば」です。小学生の参加者50名とその保護者の方と一緒に様々な職業を見て触れて、子供達の将来の夢を実現する為のきっかけを作る体験事業でしたが、全ての参加者が楽しみながら触れ合う一日を過ごすことができ、参加者の笑顔を多く見ることができました。初めての委員長、初事業で不手際、準備不足もありましたが、私自身いろいろな発見、勉強もあり、とても良かったと思っております。

もう一つは「中日お祭りひろば」です。秋祭り当日は天気にも恵まれて、今までにないベストコンディションでメンバー総出で中日の運営を行いました。今年が目玉企画として、「100ウマジンパレード」を計画しました。早い段階からワークショップの開催、メディアなどへの秋祭りPR活動を通じて、多くの方々をお祭り広場へ呼ぶことが出来たと思っております。今年度、事業をやり遂げたという感動、達成感、次のステップへ進む勇気と希望をお祭り委員会は私に与えてくれました。この貴重な経験を仕事、青年会議所、私自身の今後の活動に大いに活かしていきたいと思っております。本当に1年間ありがとうございました。



一年を振り返って

総務委員長 田中 孝英

昨年に引き続きまして、総務委員長を務めさせていただきましたが、今年は特に一年を振り返る間もない位、仕事とJC活動と忙しい1年だったと思います。

思い返してみると、そもそも気がつけば総務委員長になっていた、させられていたような(笑)最終的に、修練の為、成長の為と自分に言い聞かせ、昨年出来たという多少の自信もありスタートした1年であったと思います。

しかし、公益法人格取得に伴い、知識不足もあり、新年スタートからとまどう事ばかり、焦りと不安が募る中、助けていただき、助言をいただいたのは副理事長の舩館大一君でした。本当にありがとうございました。

又、委員会メンバーにもこの場を借りて御礼申し上げます。

石田副委員長には、急な依頼や無理なお願い等しましたが、いつでも快く引き受けて下さいました、逆に「委員長、何かあったら遠慮せずに頼んで下さい」と頼もしい言葉をいただき、本当にあの一言で心が救われました。ありがとうございました。

二九実さんとは、今までほぼ同じ委員会で過ごし、最近では「二九実さん、また司会お願いします」と当たり前のようにお願いし頼んでいましたが、いつも文句一つ言わず引き受けて下さって本当にありがとうございました。

酒田さんには、7月臨時総会の懇親会にて初の司会をやっていただきました。

あの時、横で見ましたが緊張した表情の中に、真剣なまなざしで挑んでいる姿に感動しました。又、仕事柄、夜忙しいのにも関わらず、出来る限り委員会に出席できるよう努力していただいた事に心から感謝いたします。ありがとうございました。

横山さんには、卒業生の写真集めの際に、厳しく指摘したにも関わらず、愚痴ひとつ言わず、最後までやり遂げていただきました。忙しい中、本当にありがとうございました。

その他の委員会メンバーの皆様は、なかなか忙しく委員会等は出席できなかったものの、事業当日はサポートしていただき本当にありがとうございました。

鳴海事務局員にも本当にいろいろ助けていただきました。ありがとうございます。

まとめると、全ての皆様に「ありがとう」という気持ちでいっぱいです。

私は委員長という立場を2年通して、人の優しさとありがたみを一番感じました。

良い経験、貴重な経験をさせていただきました。

卒業までに、もう1回位出来るなら委員長を挑戦してみたいものです！なんちゃって(笑)

<memo>